マネージングアンダーライター

日本債券資本市場レビュー 2023年

債券資本市場レビュー

2023年｜主幹事

円債総合 (AP05)

前年同期比 11% 前四半期比 -20%

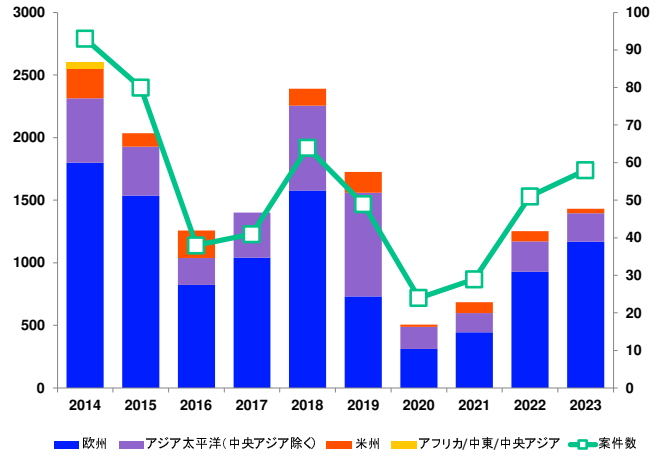
主幹事	2023 順位	2022 順位	取引金額 (百万円)	占有率 (%)	占有率 前年比	案件数
みずほフィナンシャルグループ	1	1	5,883,210.5	23.4	−1.7	806
野村	2	2	4,304,863.3	17.1	−2.9	646
三井住友フィナンシャルグループ	3	5	3,889,882.3	15.5	7.9	594
大和証券グループ本社	4	3	3,867,503.9	15.4	−1.5	567
三菱UFJモルガン・スタンレー	5	4	3,821,508.3	15.2	0.3	547
三菱UFJフィナンシャル・グループ	6	6	620,863.5	2.5	0.1	35
三井住友トラスト・ホールディングス	7	9	400,302.6	1.6	0.2	33
ゴールドマン・サックス	8	8	351,827.8	1.4	−0.2	43
東海東京ﾌｨﾅﾝｼｬﾙ・ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	9	7	253,355.5	1.0	−0.7	84
BofAセキュリティーズ	10	11	248,936.6	1.0	0.0	30
SBIホールディングス	11	14	181,374.0	0.7	−0.1	24
岡三証券グループ	12	16	166,053.8	0.7	0.2	64
農林中央金庫	13	12	165,781.0	0.7	−0.3	15
バークレイズ	14	10	154,653.4	0.6	−0.5	21
信金中央金庫	15	15	115,677.8	0.5	−0.3	50
市場合計			25,117,307.8	100		1,325

サムライ債(AP01)

前年同期比 14% 前四半期比 19%

主幹事	2023 順位	2022 順位	取引金額 (百万円)	占有率 (%)	占有率 前年比	案件数
三井住友フィナンシャルグループ	1	1	274,291.7	19.2	−11.5	46
野村	2	2*	263,733.3	18.4	1.4	27
みずほフィナンシャルグループ	3	2*	261,125.0	18.2	1.2	45
大和証券グループ本社	4	5	239,400.0	16.7	4.7	27
三菱UFJモルガン・スタンレー	5	4	200,518.3	14.0	−3.0	31
ナティクシス	6	6	68,540.0	4.8	1.4	13
BNPパリバ	7	0	45,891.7	3.2	3.2	5
クレディ・アグリコル・CIB	8	8	26,300.0	1.8	0.6	6
シティ	9	0	24,000.0	1.7	1.7	8
BofAセキュリティーズ	10*	0	14,000.0	1.0	1.0	4
HSBCホールディングス	10*	7	14,000.0	1.0	−0.5	4
市場合計			1,431,800.0	100		58

サムライ債案件国籍地域別分析(十億円)



日本証券化案件 (AP02)

前年同期比 -18% 前四半期比 -19%

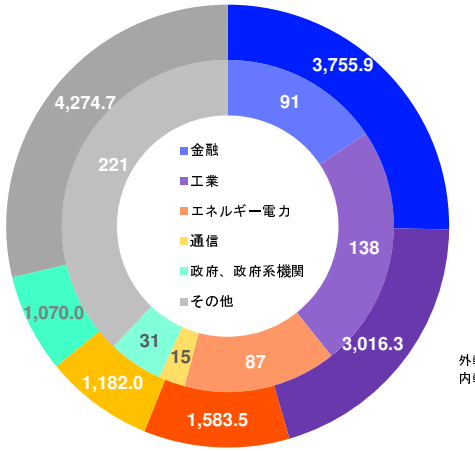
主幹事	2023 順位	2022 順位	取引金額 (百万円)	占有率 (%)	占有率 前年比	案件数
みずほフィナンシャルグループ	1	1	1,067,463.0	31.2	1.2	147
三菱UFJフィナンシャル・グループ	2	2	629,484.1	18.4	6.3	33
三井住友トラスト・ホールディングス	3	5	400,302.6	11.7	4.1	33
三井住友フィナンシャルグループ	4	7	231,078.8	6.8	0.4	33
大和証券グループ本社	5	6	214,073.2	6.3	−0.5	9
三菱UFJモルガン・スタンレー	6	4	185,307.6	5.4	−2.8	9
農林中央金庫	7	8	165,781.0	4.9	−0.5	15
ゴールドマン・サックス	8	10	141,936.5	4.2	1.5	6
野村	9	3	141,496.3	4.1	−6.0	7
バークレイズ	10	9	105,459.7	3.1	−1.2	7
SBIホールディングス	11	15	61,920.0	1.8	1.6	5
BNPパリバ	12	12	50,418.2	1.5	−0.3	22
BofAセキュリティーズ	13	11	18,845.1	0.6	−1.6	1
オリックス	14	16	5,100.0	0.2	0.0	2
市場合計			3,418,666.1	100		276

日本社債(AP03)

前年同期比 22% 前四半期比 -30%

主幹事	2023 順位	2022 順位	取引金額 (百万円)	占有率 (%)	占有率 前年比	案件数
みずほフィナンシャルグループ	1	1	3,542,593.5	23.8	−3.9	424
三菱UFJモルガン・スタンレー	2	4	2,764,648.1	18.6	1.3	343
野村	3	2	2,702,575.4	18.2	−4.0	397
三井住友フィナンシャルグループ	4	5	2,671,344.3	18.0	12.6	376
大和証券グループ本社	5	3	2,592,017.1	17.4	−4.0	345
岡三証券グループ	6	10	121,253.8	0.8	0.4	51
SBIホールディングス	7	7	113,954.0	0.8	−0.6	16
信金中央金庫	8	8	102,477.8	0.7	−0.5	45
東海東京ﾌｨﾅﾝｼｬﾙ・ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	9	6	96,870.7	0.7	−1.1	50
ゴールドマン・サックス	10	9	61,891.3	0.4	0.0	15
BofAセキュリティーズ	11	13	50,591.5	0.3	0.2	21
楽天証券	12	11	40,500.0	0.3	−0.1	2
バークレイズ	13	14	11,293.7	0.1	0.0	4
シティ	14	12	6,500.0	0.0	−0.3	2
あおぞら銀行	15	15	3,888.9	0.0	0.0	1
市場合計			14,882,400.0	100		583

日本社債　業種別内訳



外輪：取引金額(十億円)
内輪：案件数

*同順位

LSEG DATA & ANALYTICS

債券資本市場クライテリア

2023年| 主幹事

報道関係者からのお問い合わせ先：
企業広報担当
青井　康恵
E-mail: Yasue.Aoi@lseg.com

クライテリアに関するご質問、また案件情報のご登録に関してのお問い合わせ先：

佐藤　亜紀
Tel: +81 3 6441 1120
E-mail: aki.sato@lseg.com

- 案件の情報は値決日(pricing date)より5 営業日以内に提出されなければならない。MBS 及びABS 案件は、受渡日より5営業日以内に提出されなければならない。締切日に間に合わなかった案件は、データベースに収録されるが、リーグテーブル対象外として分類され、提出のあった四半期終了までリーグテーブルには含まれない。
-リーグテーブルの金額は、取引金額（合計発行額×発行価格）を集計する。
-日本APシリーズ(除くAP1)リーグテーブルは按分でクレジット配分される。AP1(サムライ債)リーグテーブルは均等でクレジット配分される。合併等で引受人の統合があった場合、存続会社/親会社にクレジットが付与される。（*推定手数料と引受金額リーグテーブルについては、発行体の子会社に対してもクレジットを付与する。）
-最少年限が18ケ月以下の案件は除外される。
-今期及び前年のデータは、米国東部時間2023年12月29日午前9 時に抽出。
-ここに掲載の三菱UFJフィナンシャル・グループおよびモルガン・スタンレーのリーグテーブル・クレジットは、日本における合弁会社（三菱UFJモルガン・スタンレー証券及びモルガン・スタンレーMUFG証券）の設立後の状況を反映している。新設合弁会社のクレジットはモルガン・スタンレーに集計されている。日本企業関連のリーグテーブル上では、モルガン・スタンレーは「三菱UFJモルガン・スタンレー」として表示されている。

LSEGについて
LSEG（ロンドン証券取引所グループ）は、世界をリードする金融市場インフラおよびデータプロバイダーであり、グローバル金融システムにおいて社会的・経済的に重要な役割を担っています。オープンなアプローチで、信頼性の高い専門知識をベースにグローバル展開することで、お客様とそのコミュニティの持続的な成長と安定を実現しています。当社は、データとアナリティクス、インデックス、資本調達、複数アセット・クラスにわたるトレーディングの執行、クリアリングとリスクマネジメントの分野において豊富な経験や幅広い知識と共に専門性の高いパートナー企業として世界中で事業を展開しています。
LSEGの本社所在地は英国で、欧州・中近東・アフリカ、北米、アジア太平洋地域の70カ国で事業を展開しています。世界中で23,000人の従業員を雇用し、その半数以上がアジア太平洋地域で業務遂行しています。LSEGの証券コードはLSEGです。https://www.lseg.com/ja

LSEG Data & Analyticsについて
LSEG Data & Analyticsは、金融市場のデータとインフラストラクチャの世界最大のプロバイダーの 1 つです。約 190 の市場に4万を超える顧客と40万のエンドユーザーを擁する当社は、世界の金融コミュニティにとって不可欠なパートナーであり、金融サービスにおけるデータの未来を再定義しています。当社は、お客様がデータ、フィード、分析、AI、ワークフローソリューションを通じて重要な洞察を得る機会を提供しております。詳細については、
https://www.lseg.com/en/data-analyticsをご覧ください。

ディールズインテリジェンスについて
LSEG のデータ＆アナリティクス部門の一部である Deals Intelligence は、日次ディール インサイト、週次投資銀行スコアカード、月次ディール スナップショットおよびM&Aと資本市場のトレンドを強調した主要な四半期レビュー含むさまざまな調査レポートを通じて、最新の市場状況を案件組成コミュニティや金融メディアに提供します。さらに詳しい情報については、https://www.lseg.com/en/data-analytics/products/deals-intelligence をご覧ください。
LSEG Data & Analyticsは本書で提供される情報が、発行時点において正確であり、最新のものであることを確保するよう合理的な努力をしていますが、LSEG Data & Analytics又はその第三者コンテンツ・プロバイダーも、本書に含まれる情報の誤謬、不正確又は遅延、或いはそれらに依拠してなされた行為についても、何らの責任も負うものではなく、また、第三者コンテンツ・プロバイダーの如何なる見解又は意見を是認するものではありません。法律により認められる限度において、LSEG Data & Analyticsは明示又は黙示を問わず、提供されたコンテンツの正確性又は完全性、或いは如何なる目的における目的適合性に関する保証をすべて明示的に排除します。本コンテンツを取引又は売買を行う際の意思決定の目的で使用することは適切ではありません。本コンテンツは投資助言となる投資、税金、法律等のいかなる助言も提供しません。また、証券の売り買い等を含む、特定の金融の個別銘柄、金融投資あるいは金融商品に関するいかなる勧告もしません。LSEG Data & Analyticsは、本書に関連した、如何なる者による又は如何なる者に対する証券の売り買いに関し、責任・義務を負いません。
本書に表示されるグラフ又は図の複製を希望される場合、Yasue.Aoi@lseg.comまでお問い合わせ下さい。

© 2024 LSEG. All rights reserved

LSEG DATA & ANALYTICS